

平成 30 年度 第1回北区教育ミーティング 会議録概要

開催日時	平成 30 年 7 月 19 日(木)午後 1 時 30 分から午後 2 時 55 分まで
会 場	豊栄地区公民館 2 階 大講堂
出席者	北区自治協議会委員18名(欠席12名) 教育委員:山倉教育委員、市嶋教育委員 事務局:教育長、教育総務課長、地域教育推進課長、学校人事課副参事 学校支援課長補佐、豊栄地区公民館主査、豊栄図書館長 北区教育支援センター所長 他4名 北区役所:北区長、地域総務課長補佐 傍聴者:0名
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 教育委員挨拶(山倉教育委員、市嶋教育委員) 3 平成 30 年度教育委員会の施策について(教育長) 4 意見交換(司会 北区教育支援センター所長)
自治協委員	<p>地域の秋祭りに子どもたちが大勢参加し喜んでいる。校長先生も参加し、子どもたちは踊りをほめていただいたので励みとなった。地域の方も喜んで迎えていた。</p> <p>学校と地域の連携は大切だと感じているので、他の事例を聞かせてほしい。</p>
地域教育 推進課長	<p>大好きにいがた体験事業、ウエルカム参観日を通じ、地域と学校が連携して子どもたちの活動を支援するとともに、地域にも喜んでいただけるような取組を進めています。学校が地域参加している事例なども様々な機会を通して紹介していきたいと思えます。</p>
自治協委員	<p>パートナーシップ事業での地域教育コーディネーターの人数は、各学校最低2名が理想。大規模校で1名のところがあるが少ないと思うので、見解を聞きたい。</p>
地域教育 推進課長	<p>現在地域教育コーディネーターの配置状況は、各学校で1～4名です。学校の規模とは関係なく配置されていますが、複数を望む声は聞いています。教育委員会も複数制を奨励していますが、勤務時間等は多くを配分できない状況です。複数制を導入している学校では、役割分担しうまく時間を使っているケースが増えていきますので、各学校に事例を紹介し、希望する学校から順次複数制を取り入れていただきたいと思っています。</p>
自治協委員	<p>学校は地域がやっているのではない。学校は子どもを教育する場であり、地域は学校や教育委員会ができないことを手伝うのが学校教育の基本と考えている。</p> <p>教員の長時間労働の縮減が求められているようだ。しかし昔に比べたら各クラスの生徒は少なくなっている。1クラスに対応している教員は3人もいると聞いている。教員の業務が多忙だという理由を聞きたい。</p> <p>学校行事にボランティアが協力しているが、親(PTA)が協力すべきだと思う。今の親(PTA)は学校との距離感があり一体化していない。もっと積極的に親(PTA)が学校にかかわれるようにするべきである。</p> <p>多忙化解消の取組も良いが、学校現場をよく知るべきだと思う。</p>

学校人事課 副参事	<p>学校現場を地域の方も含めて多くの方に見ていただき、どこがどのように忙しいかを確かめることは必要と考えています。学校からもウエルカム参観日などの行事への参加を地域に対して積極的に案内する必要があると思います。</p> <p>教員の多忙化への疑問についてですが、担任1人が32人の生徒に対し、指導要領に基づく適切な学習を進め学力の向上に努めていますが、1クラスに対応する教員の配置は3人体制となっていない状況です。更に授業以外の業務が増えていますので、学校や教員が担うべき業務を精査し、対応を協議しています。</p>
地域教育 推進課長	<p>かつての教育は、家庭では躰を行い育てる。学校は教えて鍛える。地域がそれに磨きをかける。という役割があったと思っています。現在もそれぞれの役割が必要で、委員の意見は「親(PTA)も教育すべき。」ということだと感じました。</p> <p>学校は学校の役割以外の仕事を返す必要があると思います。地域では、将来の地域を担っていただく子に育つためにはどうしたらよいかを考えていることと思います。3者がお互い知恵を出し合いながら子どもを育てることが、教育委員会が柱に掲げている学・社・民の融合による教育です。しかしまだ十分ではなく、それぞれと意見交換が必要なことが有りますので、この教育ミーティングは意見交換の一つの場と考えています。</p> <p>8月の全国PTA研究大会で新潟市が掲げたテーマが「地域との連携」です。まさに委員のご意見が、全国のPTAの方々で話し合われる予定になっていますので、情報が入り次第お伝えしたいと思います。</p>
自治協委員	<p>地域教育コーディネーターとして学校へ行っているが、教員の方は多忙だと感じている。親も忙しく、保護者支援の検討も必要だと思う。</p> <p>コーディネーターとして教員への手伝いに何ができるかを考えている。コーディネーターは生きがいをもって、長く勤めていただかないと戦力にならない。もっとコーディネーターの勤務の充実を検討いただきたい。</p> <p>教育委員会等の取組が多忙化解消につながるかは疑問である。</p>
学校人事課 副参事	<p>コーディネーターの皆様のご活動に感謝しています。</p> <p>コーディネーターは、学校とより協力してほしいと思っていますし、予算や環境をもっと整えていければよいと思っています。更に教員の業務改善も考えていく必要があると考えています。</p>
地域教育 推進課長	<p>委員のご意見は全コーディネーターの思いだと認識しています。</p> <p>コーディネーターは地域と学校とのつなぎ役で重要です。地域から学校への要望をコーディネーターが調整し事業を実施いただいています。</p> <p>現状は、委員のご要望にすぐ応えられる状況ではありませんが、市・国にはたらしかけていきます。</p> <p>様々な要請があると思いますが、教員がすべきもの、コーディネーターが協力するもの等を考えて、互いの役割を明確化することが十分な力を発揮していただくことに繋がると考えています。</p>
自治協委員	<p>先ほど、自治協委員から「児童数が減っているのに、なぜ教員が忙しいのか。」という質問があったが、端的に教えてほしい。</p>

教育長	<p>今の教員は、事務的な業務をはじめ、子どもへの対応が丁寧になっています。更に防災教育、主権者教育、英語教育など新たな業務も生じています。また、いじめや不登校、虐待及び貧困対策など、親に対する丁寧な対応が求められているとともに、国などからは統計数値やアンケート調査への回答も求められています。</p>
自治協委員	<p>私も同じように受け止めている。</p> <p>教員は子どもたちに丁寧に対応し、保護者対応は難しくなっている。しかし、一番は教育委員会から依頼される資料作りや報告が多いことと感じている。</p> <p>教員に学力向上、いじめ等の数値を求めているという問題の解決策が、この資料には記載されていない。それを解決すべきと思っている。</p> <p>教育委員会が学校に対し適切な指導を行い、教員から信頼されるよう要望する。</p>
自治協委員	<p>2 学期制は校長先生の裁量か、校長先生が変わると 2 学期制も変わるのか。</p> <p>2 学期制を採用する理由と市全体に占める割合をお聞きしたい。</p>
学校支援 課長補佐	<p>学期の選択は校長の裁量で決めています。</p> <p>昔は 3 学期制でしたが、選択が可能となってからは、保護者と検討を進め、希望する学校は 2 学期制に移行しています。</p> <p>2 学期制の利点は、通知表の記載など教員の多忙化解消にもつながります。</p> <p>現在は 2 学期制を選択する学校が多い状況です。</p>
自治協委員	<p>2 学期制の選択が、教員の多忙化解消に繋がるという回答に疑問がある。再度 2 学期制の良さを聞かせてほしい。</p>
学校支援 課長補佐	<p>説明が不足していました。</p> <p>2 学期制の良さとして、子どもを見る・評価、指導するときにより長いスパンで行うことができることです。</p> <p>通知表を例に出しましたが、3 学期制では短い期間の中で評価をすることになるため、2 学期制を導入することで、あともう少しで成長や学習の力を発揮できる子どもをより高く評価できる可能性が出てきます。</p> <p>そのような良い点があります。</p>
自治協委員	<p>市教育ビジョン第 3 期実施計画の基本施策の「豊かな心を育む教育」は良いことだが難しい。</p> <p>今の子どもたちは、感じる心が育っていない。このことには早く対応しなければいけないと思う。躰を担う親の自覚を促すとともに、学ぶ機会を設けてほしい。</p> <p>子どもたちには、人への思いやる心を醸成してほしいと思っている。</p> <p>現在のネット社会が子どもたちをむしばんでいる。これは親が気を付けるべきことだと思っている。</p> <p>公民館は、家庭教育の講座を開催するなど、PTAとも連携して取り組んでいただきたい。</p>
豊栄地区 公民館主査	<p>公民館ではサタディキッズや一休さんという講座を実施しています。これは、学生や地域がかかわり、様々な体験を通して子どもたちの思いやる心を育む内容となっています。委員のご意見を参考とし、今後の取組に生かしていきたいと思います。</p> <p>－資料「北区の公民館」参照－</p>

自治協委員	<p>これからの犯罪防止に防犯カメラの設置は有効だと思う。親の責任も重要である。地域では今後の行事实施での見守り活動も必要だと感じている。</p>
学校支援 課長補佐	<p>西区の事件を受け、見守り体制を各学校で強化しました。防犯カメラの設置はこれからの取組となりますが、9月に危険箇所の合同総点検を市全体で実施します。</p> <p>－資料「通学路等における危険箇所の総点検」の流れ(案)について説明－</p>
自治協委員	<p>今の多くの子どもたちがスマートフォンに夢中になり、不眠や切れやすくなるなどの弊害が生じている。</p> <p>家庭教育の問題とは思いますが、教育委員会ではどのようにとらえているのか。</p>
学校支援 課長補佐	<p>ゲーム、ネット、SNSについては、各小中学校でも危機感を持っています。</p> <p>ネットの持つ危険性についての指導は、ほとんどの学校で実施しています。教育委員会としても危機感を持っていますので、学校に協力して取り組んでいます。</p> <p>スマホの問題も重要ですが、切れやすくなる子をなくすことが最も重要だと思っています。切れる子には理由があります。それは、子どもへの愛着心が問題だと思っています。先ほど、自治協委員からのご意見にありましたが、生まれてから就学するまでの子育てが重要だと思います。就学となれば、学校からも指導をするなど親と協力して育てていける良い関係を構築していきたいと思っています。</p>
豊栄図書館長	<p>－「北区の図書館」について説明－</p>
議 事	<p>5 自治協議会会長挨拶</p> <p>6 閉会</p>